



守山市 発達支援センターだより



平成30年9月号

平成30年9月30日発行 守山市発達支援センター
守山市下之郷三丁目2番5号 すこやかセンター内
Tel : 077-582-1158 Fax : 077-581-1628

「進路交流会」を開催しました

8月10日(金)に進路交流会を開催しました。毎年、高等学校や特別支援学校高等部等に通学している本人と保護者から、進路決定に至るまでの体験談や現在の生活についてお話をうかがい、進路選択の一助としてもらうために開催しています。今年度は、3人の高校生とその保護者にお話ししていただき、参加者からはたくさんの質問がされ、大変参考になったとの声をいただきました。



「相談支援ファイル」に記録できること

相談支援ファイルは、湖南福祉圏域(草津市、守山市、野洲市、栗東市)の4市共通のもので、発達障害等で支援を必要とされるご本人の生活の様子や支援情報をご本人もしくはご家族が記入して作成していくものです。母子手帳や育児日記の拡大版をイメージするとわかりやすいと思います。

ご本人の特性にあった適切な支援のために、支援者側は相談の際や支援の前にたくさんの質問をします。この時に相談支援ファイルの中に、現在の生活の様子やこれまでの支援状況などが記入されていると、その記録をもとにその場ですぐに、ご本人の特性や必要とされている支援について話し合うことができます。また、ご本人の発達を客観的にみたり、長期的に振り返る材料として活用したりすることもできます。

相談ファイルは、4つの冊子に分かれています。「プロフィールブック」には、名前、生年月日、家族構成、生育歴などの個人情報を入力する様式が含まれています。次に年齢順に、0歳から5歳までの年齢ごとの成長を記録する「キッズブック」、就学から学校卒業までの学年ごとの発達を記録する「ジュニアブック」、学校卒業後の生活状況を記録する「シニアブック」と続きます。

相談支援ファイルは、様式の項目に沿って、ご本人やご家族が記入・管理していくのですが、こう書かなければいけないといったルールはありませんし、すべての内容を記入する必要もありません。たとえば、本人は中学生なので、中学1年生から書き始める、生育歴等は母子手帳に書いてあるので、書き写さずに一緒に保管しておくといった使い方もできます。また、支援機関が作成した支援計画や検査結果と一緒に差し込んでおくなど、ご本人やご家族の願いや好みに合わせて活用することができます。

すでに活用されている利用者からは、資料があつて相談相手にもわかってもらいやすかった、情報を整理して記録するので成長の経過が分かりやすい、とお声をいただいています。

相談支援ファイルは、発達支援課で配布、またはホームページでダウンロードすることができます。

相談支援ファイル

湖南地域(草津市・守山市・栗東市・野洲市)
守山市発達支援センター
湖南福祉圏域下之郷三丁目2番5号
TEL (077) 582-1158
FAX (077) 581-1628

このファイルは個人情報保護されている重要なものですので、紛失または破損にご注意ください。

湖南福祉圏域相談支援ファイル

P-BOOK
プロフィールブック
(ご本人の基本情報)

K-BOOK
キッズブック
(幼児期の支援情報)

プロフィール

記入日(年 月 日)	記入者()
氏名	生年月日
性別	性別
連絡先()	連絡先
住所	連絡先()
家族構成	家族構成
育歴	育歴
発達歴	発達歴
相談歴	相談歴
支援歴	支援歴
備考	備考
記入所	記入所

小1シート

記入日(年 月 日)	記入者()
健康・発達状況(発達検査の結果)	健康・発達状況(発達検査の結果)
生活状況	生活状況
相談・支援状況	相談・支援状況
その他	その他
備考	備考

サポート・ネットワーク

記入日(年 月 日)	記入者()
相談先	相談先
支援先	支援先
備考	備考



発達障害の子どもたちへの支援方法、「トークン・システム」を紹介します。

「トークン・システム」は、「自己コントロール力を育てる」の方法の1つとして活用されることが多いもので、約束が守れたら、ポイントをもらい、一定の数が集まった時に、好きな活動や「もの」と交換できるシステムです。

実際の事例を通して、説明します。

<上手いくコツその1> 本人の好きなことを活用すること

写真は、中学校を卒業した男子と相談を続ける中で活用したトークン表です。

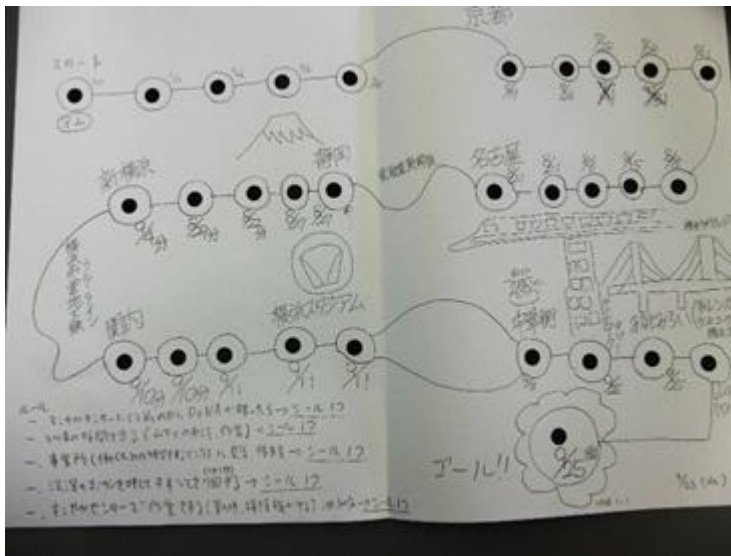
本人は、乗り物に乗って遠方に出かけることが好きで、トークン表も自分で書きました。ポイントが貯まったら東京に旅行に行くことを目標に、がんばりました。

<上手いくコツその2> 交換リストを本人と一緒に決めること

- ◎ 洗濯機を回したら、ポイント1、
- ◎ 約束の時刻にすこやかセンターに来所できたら、ポイント1
- ◎ すこやかセンターに来所して軽作業に取り組んだら、ポイント1
- ◎ 好きな野球チームが勝ったら、ポイント1

などゲーム性も取り入れながら、楽しんで取り組める工夫をしました。

<上手いくコツその3> 取り組めたことをしっかりほめる、認めること



取り組めなかったり、ポイントが思うように貯まっていなくても、注意するのではなく、見守りましょう。

もし、どうしても取り組めない時は、交換リストを見直すことも大切です。

この方法では、

- ① 目標ができ、
- ② 目標までの見通しが分かりやすく、
- ③ 目標達成まで好きな活動を我慢することを学ぶ

ことができます。

実際に使用したトークン・システム



「市民啓発講演会」を開催します

「発達障害のある人の思春期」をテーマに、市民啓発講座を開催します。

日 時：12月8日（土）14時から16時まで（開場13時30分）

場 所：守山市民ホール 小ホール

講 師：滋賀医科大学 阪上由子特任准教授

済生会守山市民病院 上羽智子小児科医長

対 象：関心のある方はどなたでも

※申込みは不要です。当日会場へお越しください。先着300名です。



おしらせ

